

作成日 2024 年 3 月 8 日
(最終更新日 2024 年 3 月 8 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 4974

課題名 : 肉芽腫性皮膚疾患における肉芽腫形成機序の解明

1. 研究の対象

2012 年 4 月～2024 年 2 月に防衛医科大学校病院皮膚科を受診し、肉芽腫性疾患（サルコイドーシス、環状肉芽腫、環状弾性線維融解性巨細胞肉芽腫、口唇肉芽腫、肉芽腫性眼瞼炎）あるいは皮膚良性腫瘍（脂漏性角化症、色素性母斑）のいずれかと診断され、皮膚生検を受けた方。

2. 研究期間

(研究実施許可日) ～2029 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 7 月 1 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

皮膚に肉芽腫（にくげしゅ）という変化が生じる病気を肉芽腫性皮膚疾患と呼びます。この病気では皮膚に症状が出現するため、見た目の問題など患者さんに与える影響は大きく、治療も難しい病気です。その原因として、なぜ肉芽腫が皮膚に形成されるかがよくわかっていないことが挙げられます。そこでこの研究では、患者さんのカルテの情報や、皮膚生検で得られた皮膚組織を使用して、炎症に関わる物質であるサイトカインや炎症を起こす細胞がどのくらい居るか、どのような働きをしているかを病理組織学的に解析して、肉芽腫の形成のメカニズムの解明をめざします。

5. 研究方法

防衛医科大学校病院に保管されている皮膚生検組織検体を用いて、研究の目的とする細胞やサイトカインがどの程度発現しているかを、病理組織学的に解析します。また、患者さんのカルテの情報とどのように関連しているかも確認します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 病歴、治療歴、治療経過 等

試料 : 皮膚生検で採取した組織

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本校単独研究

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は講座研究費、競争的研究資金、防衛医学振興会です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院皮膚科 端本宇志

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

連絡先：04-2995-1511（内線 2348）

hashderm@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院皮膚科 教授 佐藤貴浩